

## とよはし女性応援プロジェクト【豊橋市】

総事業費	296 千円
交付金額	148 千円

## 地域の実情と課題

豊橋市において、女性(30～39歳)の就業率が71.0%であり、男女が就労し続ける支援として、女性のキャリアアップや参加者間のネットワークづくりを目的とした講座の実施が必要である。

## 事業の特徴

民間企業と連携してプロジェクトを立ち上げ、企画運営を行っており、また、参加者を女性に限定せず、性別を問わず参加してもらうことで、働く女性を応援する土壌づくりを目指している。

## 事業の効果

働きやすさと会社利益の両立について、中村講師の実体験に基づくセミナーにより参加者の理解が深まったことから、参加者が所属する事業所の雇用や就労における男女平等の推進や男性中心の職場風土の見直しが期待される。

各回において参加者にアンケートを実施したところ、特にグループワークや制度紹介が好評であった。

## 目的・目標

女性に対するエンパワーメントを行うとともに、異業種交流を通じてネットワークを構築する。また、女性自身及び周囲の働き方に関する意識改革を行う。

参加者数目標値80人に対し、1回目は22人、2回目は30人と、合計52人の受講にとどまった。内容については、セミナー参加者で満足・概ね満足と回答した人の割合の目標値90%に対し、85.7%の人が満足・概ね満足と回答した。

## 連携団体

## 【とよはし女性応援プロジェクト】

東京海上日動火災保険(株)・豊橋信用金庫・豊橋市(「地方創生とSDGsの推進に関する包括連携協定」に基づく3者)に、この取組に賛同したMUSASHi Innovation Lab CLUEが加わったプロジェクト

## 今後の課題

異業種間の交流の輪を広め、女性活躍を一層進めるとともに、より多くの事業所に対して啓発を行うため、参加者数を増やすことが必要である。そのために、多くの企業で課題となっているテーマ設定や魅力ある講師について、プロジェクトメンバーで議論していく。

## 〇とよはし女性応援プロジェクト

SDGs推進の取り組みの一つとして、女性があらゆる分野で自らの能力を開発・発揮し、希望に応じた活躍ができる豊橋市の実現を目指して活動を行うプロジェクト

### 令和4年度セミナー

「女性が活躍する時代に、誰もが自分らしく働くためには～働きやすさと会社利益の両立～」

	日時	参加者数
第1回	令和4年11月8日	22人
第2回	令和5年2月2日	30人
合計		52人

とよはし女性応援プロジェクトセミナー

1日100食限定のお店  
**百 百食屋**  
HYAKUSHOKUYA

女性が活躍する時代に、誰もが自分らしく働くためには  
～働きやすさと会社利益の両立～

株式会社misaki 代表取締役 **中村 朱美氏**

2004年、伊勢が拠点となる。専門学校の教員として勤務後、2012年9月に飲食事業の不動産事業を行う「株式会社Hyakushokuya」を設立。1日100食限定のコンセプトに、美味しいものを手軽に楽しんでもらえる店舗づくりを、実行の力である人財への投資とする。アソビの楽しさ、店舗改善の楽しさという飲食店の楽しさを、社員の中で、従業員でのワークライフバランスとワークロゼットを築き、日経WOMANの「ワークライフサイエンス」2023大賞栄誉賞の賞を受賞。

**会場** オンライン(Zoom)または MUSASHI Innovation Lab CLUE (〒440-0205 豊橋市東山1-1-101 10F (コリアベニュー3F))

**対象** 東三河に在住、在勤または在学の方 **定員** 各回50名(抽選) **受講料** 無料

**第1回セミナー**  
2022年11月8日(火)  
14:00~16:00  
事前申込み(抽選) 2022/10/27(木)締切

- 女性活躍の推進の飲食店
- 10代から70代まで活躍できる職場
- 「女性活躍」とは女性の管理職を増やすこと?
- 真の働き方改革とは
- 【ワークショップ】変わるべきは何か? 女性?組織?

**第2回セミナー**  
2023年2月2日(木)  
14:00~16:00  
事前申込み(抽選) 2023/1/24(火)締切

- 第1回セミナーの振り返りと共有
- ノルマを廃止したらどうなる?
- 性別と職務のバランス(原休・育休)
- 毎日忙しいあなたに必要な2つのこと
- 【ワークショップ】もしあなたが社長なら?

主催 **とよはし女性応援プロジェクト**  
女性があらゆる分野で活躍できる社会の実現を目指す。

東京海上日動 豊橋信用金庫 CLUE SDGs推進 豊橋市

問合せ 豊橋市 市民協働推進課 TEL: 0532-51-2188 FAX: 0532-56-5128  
MAIL: shimomiyod@city.toyohashi.lg.jp

SDGs WEEK 2022/11/06~12/13開催